

# 認知症高齢者

と

# まちづくり



【日時】 2010年8月6日（金）

18:30～20:30

【場所】 練馬区役所本庁舎 20階 交流会場（豊玉北 6-12-1）

\*会場への地図は裏面をご覧ください

高齢者が増加することで、認知症高齢者数も増加し、在宅等で生活する方も増えてきています。そこで、認知症でも安全に、安心して暮らせるように、また認知症予防の観点からも外出が可能な環境整備が求められています。

練馬区でも認知症サポーターやオレンジリングなど、人づくりを通して予防、啓発に努めていますが、ハードとソフトを組み合わせた、まちづくりの観点からの課題の解決はこれからです。この講演では、国土技術研究センターが行った、認知症高齢者の外出時の課題を明らかにするための「まち歩き調査」と「アンケート調査」から、認知症高齢者が住みやすく、外出しやすいまちづくりについてお話を伺います。

【講師】 林 隆史氏（財団法人国土技術研究センター 主席研究員）

沼尻 恵子氏（財団法人国土技術研究センター 上席主任研究員）

【お申込方法】

①お名前 ②ご所属 ③電話 ④FAX番号 ⑤メールアドレス（④・⑤はある方）  
を Eメール か FAX にて下記までお送りください。

【お申込締切】 8月2日（月）

【定員】 60名

【お問合せ・お申込先】

（財）練馬区都市整備公社 練馬まちづくりセンター内

ユニバーサルデザイン推進ひろば（豊玉北 5-29-8 練馬センタービル 3F）

Eメール：[ud-hiroba@nerimachi.jp](mailto:ud-hiroba@nerimachi.jp)

FAX：03-3993-8070

TEL：03-3993-5451